

『北海道クルーズ・旅客船メールマガ』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興、観光振興にも寄与することから、クルーズ情報に限らず、フェリー・旅客船に関する情報や一般海事情報、地域観光情報等も含め、幅広くご提供したいと考えております。

<目次>

1. 全 道：今年はいよいよ「クイーン・エリザベス」が寄港！
～2019年クルーズ船の北海道寄港予定～
2. 苫小牧：新造船は、宇宙船！？
～苫小牧 仙台間に ニュー「きたかみ」就航～
3. 情 報：北海道と本州を結ぶフェリー各社の春限定割引プラン
～出会いと別れの季節にフェリーを利用しませんか～
4. 釧 路：「みなとオアシス」登録でおもてなしをさらに充実
～第15回釧路クルーズ振興部会開催～
5. 情 報：「クルーズなんでも屋」vol.47！
～船で働く猫の今・昔～
6. 事務局からのお知らせ

1. 全 道：今年はいよいよ「クイーン・エリザベス」が寄港！
～クルーズ船2018年寄港実績&2019年寄港予定～

北海道クルーズ振興協議会では、道内各港湾管理者様のご協力のもとクルーズ船の道内各港への寄港の予定や実績をとりまとめ、ホームページに掲載しておりますが、このたび、2018年寄港実績と2月20日現在の2019年寄港予定がまとまりましたので、ご紹介いたします。

2018年中にクルーズ客船が道内各港へ寄港した港湾は、14港湾と前年と同じく横ばいとなりました。また、クルーズ客船の寄港回数は、2018年当初は107回予定されておりましたが、北海道胆振東部地震や台風等の影響で寄港中止が相次いだため、102回にとどまり、前年の106回からは減少する結果となりました。

2019年の寄港予定は2月20日現在の情報では131回と昨年から29回も増加しており、サン・プリンスが12週連続周遊を行ったことにより過去最高の寄港となった2014年の157回にせまる2番目の寄港予定となっております。

また、寄港する客船の数は26隻と昨年の20隻から6隻も増加しており、26隻中6隻が道内初寄港する予定で、4月21日には世界でも有名な豪華客船「クイーン・エリザベス」が函館港へ、名門船社ロイヤルバイキングラインの流れをくむバイキング・オーシャン・クルーズが運航する新造ラグジュアリー船「バイキング・オリオン」が5月8日に小樽港へそれぞれ初寄港いたします。

- (2019年に初寄港予定のクルーズ船)
- クイーン・エリザベス(90,900GT)
 - アザマラ・クエスト(30,277GT)
 - シルバー・ミューズ(40,700GT)
 - マースダム(55,575GT)
 - バイキング・オリオン(47,800GT)
 - コスタ・ベネチア(135,500GT)

2019年は4月13日に函館港に入港する「ダイヤモンド・プリン

セス」を皮切りに北海道のクルーズシーズンが幕開けします。

クルーズ船をご覧になったことがない方は、ぜひ一度、クルーズ船に会いに港に遊びに来てはいかがでしょうか。

○2018年寄港実績

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise2_2018_jisseki2_.pdf

○2019年寄港予定

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise2_2019_2_yotei.pdf

<問い合わせ先>

北海道クルーズ振興協議会 事務局
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 武部
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

2. 苫小牧：新造船は、宇宙船！？

～苫小牧 仙台間に ニュー「きたかみ」就航～

約30年にわたり運航した先代のきたかみに続き、苫小牧 仙台間を定期航路として運航する太平洋フェリーのニュー「きたかみ」（総トン数13,694トン、旅客定員535名）が、1月25日就航しました。

25日午前、苫小牧港・西港に初入港し、船内では歓迎セレモニーや関係者向け内覧会が開催されました。3月24日には苫小牧港において、一般向けの船内見学会が開催されます（申込み受付は終了）。

夕暮れに乗船し、夜間航行する新造船は「SPACE TRAVEL（スペーストラベル）」をコンセプトにデザイン設計されており、運航中の夜には、6階と7階をつなぐ中央階段や7階のプロムナードにプロジェクションが投影され、宇宙船に乗り込んだかのような幻想的な空間が創り出されます。

客室はプライバシーを重視した仕様で、大部屋が廃止され、個室以外は全てカプセルタイプのベットが採用されました。

愛犬や愛猫などと一緒に宿泊できる「1等ウイズペットルーム」、お子様連れのご旅行やグループ旅行にぴったりのお部屋「1等フォース」など、客室部分では快適性と機能性の向上が図られています。

星空を旅する宇宙船のような新造船「きたかみ」の船内で、ゆったりと寛ぎながら非日常の船旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

宇宙船のような船内の様子については北海道クルーズ振興協議会のホームページで紹介しておりますので、そちらをご覧ください。

北海道クルーズ振興協議会ホームページ（協議会ニュースのページ）

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise21/news/2018228news.pdf>

ニュー「きたかみ」は就航後変則運航のダイヤとなっていましたが、2月13日より通常どおりのダイヤで運航しています。

詳細は太平洋フェリーのホームページをご確認ください。

<http://www.taiheiyo-ferry.co.jp/>

<問い合わせ先>

北海道運輸局室蘭運輸支局苫小牧海事事務所 森田
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

3. 情 報：北海道と本州を結ぶフェリー各社の春限定割引プラン ～出会いと別れの季節にフェリーを利用しませんか～

春は卒業、入学、転勤など新生活がはじまる季節です。
新居探し、引っ越しまたは春休みの旅行など何かとお金がかかります。
フェリー各社の春限定割引プランを紹介しますので、是非ご利用下さい。

フェリー各社関係ホームページ（五十音順）
新日本海フェリー（バス得きっぷ）
～神戸 小樽 バス&フェリー セットプラン～
高速バス（神戸三宮～舞鶴フェリーターミナル間）と
フェリー（舞鶴～小樽間観光ツアーA船室）がセットになった割引きっぷ
2,170円～4,400円おトクです！
<http://www.snf.jp/news/detail/2204>

青函フェリー（学生新生活全力応援！！）
～JOG学割×ありがとうキャンペーン！！！！～
・JOG学割 家賃1ヶ月分の30%キャッシュバック 等
・ありがとうキャンペーン 乗用車4m未満12,800円 10,500円 等
<http://www.seikan-ferry.co.jp/cms/storage/3/3-85-d41d8cd98f00b204e9800998ecf8427e.htm>
|

<問い合わせ先>
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 宮崎
<mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp>

4. 釧 路：「みなとオアシス」登録でおもてなしをさらに充実 ～第15回釧路クルーズ振興部会開催～

平成31年2月14日（木）「北海道運輸局釧路運輸支局会議室」において、関係機関、団体、企業の参加のもと、釧路港利用整備促進協議会第15回釧路クルーズ振興部会が開催され、北海道クルーズ振興協議会からは傍聴者として事務局職員が出席いたしました。

会議では「釧路港おもてなし倶楽部」と連携して行った「おもてなしイベント」等について事務局から報告があり、「北海道クルーズ振興協議会」と連携して行った「クルーズキーパーソン招請関連事業」については、スライドを使って、釧路管内にクリスタル・クルーズのキーパーソンがお越しになった時の釧路港や後背観光地におけるセールスの様子や、釧路市担当者が同行した、シアトルおよびロサンゼルスへの海外クルーズ船社へのセールスコールの様子について、詳しく報告がありました。

次年度に向けては、「おもてなしイベント」を中心的に行っていただいている「釧路港おもてなし倶楽部」について、今後登録される見込みの「釧路みなとオアシス協議会」の「おもてなし部会」として役員体制を再構築し、より一層充実した活動を続けていくことが確認されました。

北海道クルーズ振興協議会では、新規寄港誘致を目指し、31年度もクルーズキーパーソンの招請、世界最大のクルーズ・コンベンション「シートレード・クルーズ・グローバル」における北海道各港のPRや海外船社へのセールスコールを引き続き実施できるよう準備を進めているところでありますので、釧路港利用整備促進協議会釧路クルーズ振興部会と引き続き連携のうえ、取り組みを行って行きたいと考えております。

<問い合わせ先>
北海道クルーズ振興協議会 事務局

5. 情 報：「クルーズなんでも屋」vol.47！
～船で働く猫の今・昔～

2月22日は、日本での「猫の日」でした。猫の鳴き声の「にゃん」「にゃん」「にゃん」と日本語の「2」「2」「2」の語呂合わせにちなんだものだとか。

その猫と船との関係は意外と深く、昔は船に猫を飼い食料を食い荒らすネズミ対策としていたとのことでした。

現在の対策は、みなさんも目にしたことがあるかもしれませんが、岸壁に停泊した客船や貨物船の係留索(もやい綱)の船側の部分に金属でできた円盤のようなものがロープを伝って来るネズミの侵入を防いでいます。では猫の今の仕事は何か。ロシアの観光船「ニコライ・チェルヌイシェフスキー号」ではマスコットとして猫船長、猫水夫が乗船するみなさんの目を楽しませているとのことでした。その働きぶりは、インターネットで「ヴォドホド社」を検索してみてください。

今回は猫と船との話でした。ネズミ対策は日本船主協会HP海運ゼミナール「073 海運の歴史にみる船とネズミとネコの関係」を参考としていますのでこちらも是非お読みください。
https://www.jsanet.or.jp/seminar/text/seminar_073.html

クルーズなんでも屋は、クルーズに関する「よもやま話」を取り扱うお店です。
疑問に思ったこと、困ったこと等、何でもお聞かせ下さい。
皆様から数多くの投稿をお待ちしております。

「クルーズなんでも屋」へのご投稿は、こちらまで
mailto:hkt-hok-kaijishinkou@mlit.go.jp

6. 事務局からのお知らせ

1
クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンについては、北海道クルーズ振興協議会のホームページをご覧ください。
<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html>

2
購読新規登録はこちらから
http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_1.html

3
登録変更・解除はこちらから
http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_2.html